

会 議 録

1 会議名

令和4年度第2回上越休日・夜間診療所運営委員会会議

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

令和4年度の診療所状況等について

○協議事項（非公開）

令和5年度事業概要について

3 開催日時

令和5年2月15日（水） 午後7時00分から午後7時50分まで

4 開催場所

第二庁舎 301 会議室（WEB 会議）

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

上越市審議会等の会議の公開に関する条例第7条第1項第4号「意思形成過程事項」に該当するため

7 出席した者 氏名（敬称略）

- ・ 委員 高橋慶一、林三樹夫、五十嵐広隆、佐藤知己、長谷川正樹、入江誠治、
籠島充、古賀昭夫、小出智子、笹川英治、小林マサ子、山岸麗
- ・ 事務局 畠山牧男管理者
小林福祉部長、青山地域医療推進室長、大友副室長、太田係長、松矢主任、
児玉主任
妙高市田中健康保険課長、作林係長

8 発言の内容（要旨）

(1) 会議の開会を宣言（公開）

上越休日・夜間診療所運営委員会規則第5条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

(2) 小林福祉部長挨拶（公開）

(3) 報告事項（公開）

ア 令和4年度の診療所状況等について（公開）

【高橋委員長】

報告事項(1)の「令和4年度診療状況等について」事務局に説明を求める。

【太田係長】

資料 1、2 により説明。

【高橋委員長】

委員に質疑を求める。

【林委員】

休日・夜間診療所に出務した際、電話相談件数が増えていると感じている。事務局では把握しているか。

【青山室長】

把握している。

【松矢主任】

直近の 1 月の実績では、合計で 661 件のお問合せがあった。1 月の一番多い日では、1 月 2 日で、104 件のお問合せがあった。

【林委員】

コロナの相談が多かったのか。

【松矢主任】

症状等の相談が多かった。

【高橋委員長】

1 月はかなり問合せ件数が多かったようだが、それ以前も多かったのか。

【林委員】

毎月、医師会へ報告いただいている。毎月 400～500 件程と認識している。電話対応は機能しているのか心配で質問した。

【高橋委員長】

電話相談が多くなることは想定していなかったと思うが、既存のスタッフ数で十分な対応はできているのか。

【青山室長】

電話対応が増えることは想定内である。受診前に必ず電話をいただき、そこで問診した結果を踏まえて、必要に応じて電話診療などを行っており、現在のスタッフ数で対応できている。

【林委員】

昨年度に比べ今年度の年末年始の方が受診者数は増えているとのことだが、最近の休日・夜間診療所は、電話で問診してから車で診察し、投薬を行うというドライブスルー形式での診療スタイルが定着してきている。そのため、受診者数が増えたのではないかと感じている。

【青山室長】

林委員の発言のとおり、診療スタイルが皆さんに浸透してきたということもある。それに加え、今年度については、規制も緩和され、たくさんの方が帰省された。また、

天候もよかったということが影響した結果だと認識している。

【高橋委員長】

診療スタイルが定着してきている。5月8日の変更までこのスタイルで継続していくのか。また5月8日以降も継続していくのか。

【青山室長】

当面は、このスタイルで診療を続けていく。5月8日以降については、国からの具体的な方針がまだ示されていない状況である。具体的な方針が明らかになったら、管理者と相談の上、委員の皆様にご意見をいただきたい。

【林委員】

高齢者や基礎疾患がある人などの感染リスク高い。罹患リスクを考えた診療スタイルを行わなければならない。段階的に休日・夜間診療所の機能や体制も考えていかなければならないと感じる。

【青山室長】

林委員の発言のとおり、段階的に委員の皆様と意見交換しながら考えていくこととなる。

(4) 令和5年度事業概要について（非公開）

(5) その他（非公開）

9 問い合わせ先

福祉部 地域医療推進室 TEL 025-520-5699

E-mail:chiikiiryousu@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。